＜様式 公表用＞

平成２７年度　指定管理施設評価結果

施　設　名	西部地区体育施設
施 設 区 分	ｃ．事業運営施設
指定管理者	学校法人新潟総合学院
指 定 期 間	平成２６年４月１日から平成３１年３月３１日

評　価　項　目
Ⅰ．市民の平等な利用の確保（使用許可、使用料減免の状況等）
Ⅱ．施設の効用の最大限の発揮（PR活動、サービス向上の取組、維持管理等）
Ⅲ．管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保（研修体制、経営の効率化等）
Ⅳ．その他事項（法令順守、危機管理等）

	評　価　点 （100点満点）	総合評価 （Ｓ，Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ）
Ｓ　（９０点～１００点）「標準をはるかに上回る」 Ａ　（７５点～９０点）　「標準より良好」 Ｂ　（６０点～７４点）　「適正（標準）」 Ｃ　（４５点～５９点）　「要指導」 Ｄ　（４４点以下）　「管理運営体制の見直しが必要」	71	B

Ｈ２７実績			
指定管理料	54,976　千円	（前年度比）	（　244 千円）
利 用 者 数	134,400　人	（前年度比）	（　5,667 人）
事務手続き	届　出・・・○	協　議・・・○	報　告・・・○

サ ー ビ ス 向 上 対 策	
内　　容	新規
SNSを積極的に活用し、スポーツ大会やスポーツ教室等の情報を発信し、利用者拡大に努めた。	
プロスポーツと連携したスポーツ教室等を開催し、利用者拡大に努めた。	
主催事業の参加者にアンケートを実施し、参加者のニーズに応じたイベント運営に努めた。	○

評　価　概　要
窓口対応や貸館業務、施設管理等の各業務がマニュアル化され、職員各々が自らの主業務に精通している。 事業に関しては、自主事業や受託事業の参加者に独自アンケートを実施し、参加者のニーズの把握を行い、より良いサービス提供に努めている。また、プロスポーツ団体と連携し、スポーツ教室を実施するなど、さらなる利用者確保に取り組んでいる。 また、利用者拡大のため、情報発信を強化しており、イベントや大会の告知、施設ＰＲを積極的に行っている。 今後の課題としては、昨年に引き続き、安定した管理運営を行うため、経営の効率化、財政の健全化が必要である。

総　合　評　価　経　年　比　較				
Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０
B	B	―	―	―